

荻窪駅周辺マップと荻外荘通り(道の愛称)

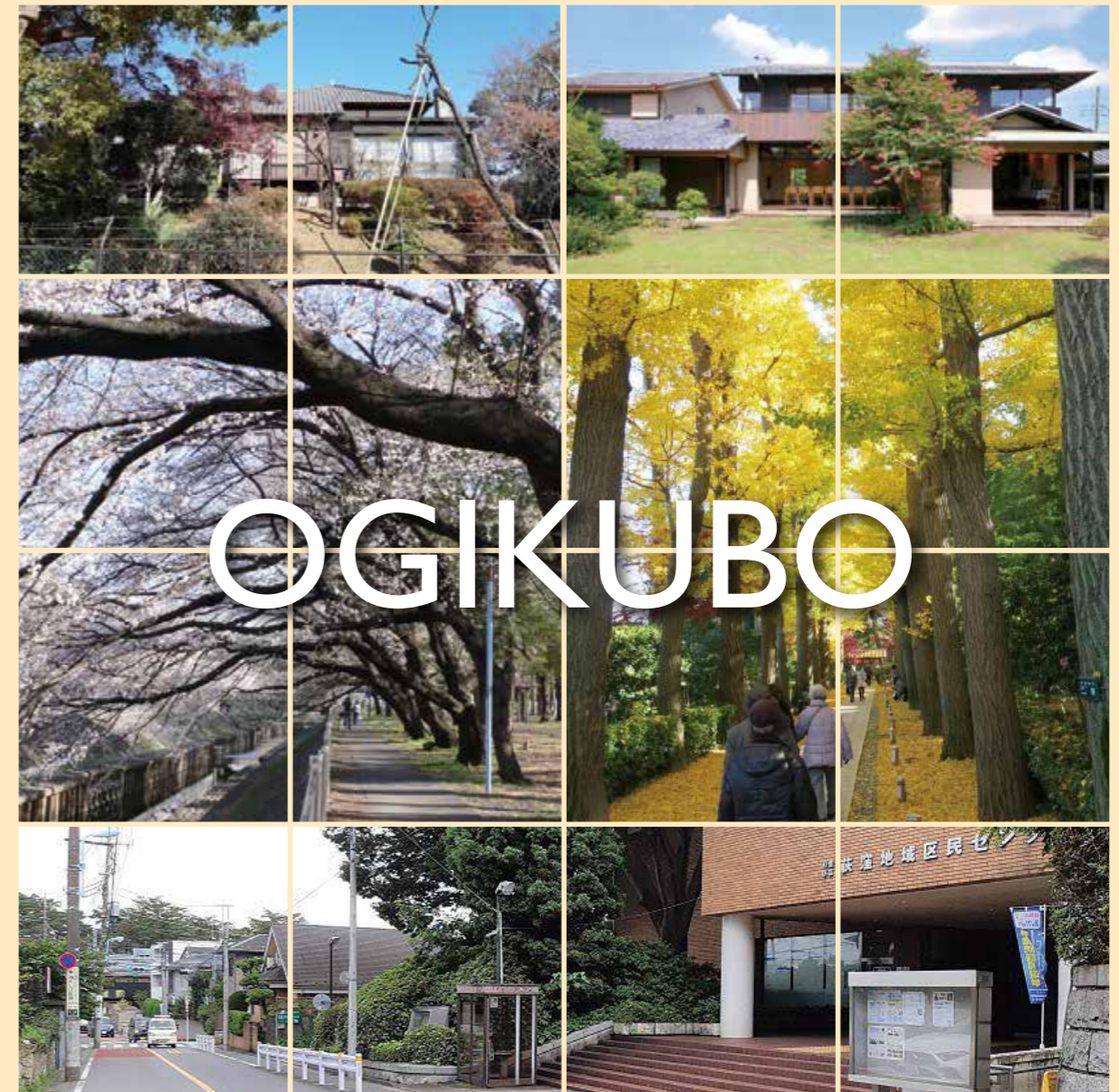
活動報告

私たちの おぎくぼ

隔年発行

21号

— 平成31年4月～令和3年3月 —



「荻外荘通り」の命名と愛称プレートの設置

荻窪地域区民センター協議会では平成30年度に協議会設立40周年記念行事の一環として、荻窪地域区民センターの前を通る道の愛称を公募し、お寄せ頂いた393通りの案の中から、最も得票の多かった「荻外荘(てきがいそう)通り」を選出し、道の愛称を決定しました。令和元年度より、沿道の住民のご協力の下、「荻外荘通り」と記載した愛称プレートを設置しています。



表紙：荻外荘、角川庭園(すぎなみ詩歌館)、春の善福寺川緑地
秋の大田黒公園、荻窪地域区民センターと荻外荘通り

発行：令和3年3月31日
 発行者：荻窪地域区民センター協議会
 東京都杉並区荻窪2-34-20 〒167-0051
 TEL:03(3398)9127 FAX:03(3398)9128
 ホームページ: <http://ogikubokyougikai.sakura.ne.jp>

荻窪地域区民センター協議会

あいさつ



荻窪地域区民センター
協議会会長

檜枝 光太郎



杉並区長

田中 良

地域の仲間づくりのきっかけに

この冊子は荻窪地域区民センター協議会(以下協議会)の2年間の活動をまとめた報告書です。協議会にご関心を持っていただき、一緒に活動する仲間になっていただきたいと願っています。

協議会は「地域づくり」に役立つことが使命だと思います。具体的には「地域の仲間づくりのきっかけをつくる」ことです。協議会が行う講座・講演やセンター祭などのイベントは、地域の方に楽しんでもらう・学んでもらうことが目的ですが、地域の仲間づくりのきっかけになることも期待しています。地域の方にお集まりいただき懇談する場としての地域懇談会や防災フォーラムは、仲間づくりのきっかけとして役立つように心がけています。仲間づくりを目指した新たな企画として、食を介した「こみゆに亭」、その喫茶バージョンの「こみゆに亭カフェ」を始めました。これらの協議会の活動が、地域づくりを目指して活動している多くの団体や個人を繋ぐコーディネーター役として役立つことも目指しています。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症に振り回された異例の1年となりました。活動の拠点の区民センターが令和2年3月9日から5月27日まで休館となり、区民センターを会場とした活動が全くできませんでした。この間、定期総会も前例のない書面による方式で行わざるを得ませんでした。9月から講座等の活動を再開しましたが、協議会活動の根幹である人と人との出会いとふれ合いが制限され十分な活動ができませんでした。

人と人との接触が制限されるコロナ時代は今後しばらく続くと予想されますが、地域の皆様のご支援があれば協議会は頑張りますので、よろしく願いいたします。

「わたしのおぎくぼ」21号の発刊を祝して

「わたしのおぎくぼ」21号の発刊、誠にありがとうございます。

荻窪地域区民センター協議会の皆様には、区民相互のふれあいと交流を育むためのさまざまな事業を通して、地域コミュニティの活性化等に多大な貢献をされておりますことに、改めて厚く御礼申し上げます。

さて、我が国を含め全世界が新型コロナウイルスの脅威に直面する中、本区としても、地域医療の崩壊を阻止しながら社会経済活動を継続するため、昨年4月以降10回以上にわたる補正予算を随時編成し、迅速な対応を図ってまいりました。今後も、ワクチン接種事業などの取組を確実に実施していく所存です。

この間、貴協議会におかれても、おぎくぼセンター祭や地域懇談会などの各種事業の実施にあたり、感染予防対策に万全を期し、スケジュールや実施内容の調整を行われてきたと伺っております。引き続き、ウィズコロナの視点に立った事業展開にご尽力されますようお願い申し上げます。

また、本年は、本区において令和4年度からの10年程度を展望した区政運営の羅針盤となる新基本構想を策定する重要な一年となります。さらに、令和4年10月には、本区の区制施行90周年を迎えることから、更にその先の100周年をも見据えた記念事業の検討・具体化にも着手してまいります。これらの取組にあたりまして貴協議会の皆様のご理解ご協力をいただきますよう重ねてお願いいたします。

結びに、貴協議会のますますのご発展と委員の皆様のご健勝を心からご祈念申し上げ、私からのお祝いのご挨拶とさせていただきます。

荻窪地域区民センター協議会の概要

荻窪地域区民センター協議会は、荻窪地域内の町会・自治会・商店会、小・中学校PTA、青少年育成委員会、民生委員児童委員協議会など諸団体からの推薦と、公募によるボランティアにより構成された委員により、杉並区の財政支援を得て、自主的に活動する任意団体です。

協議会は、住民自治のもと、地域住民の相互の交流と活動の拡大を図り、地域のコミュニティ形成に資する事業を推進しています。

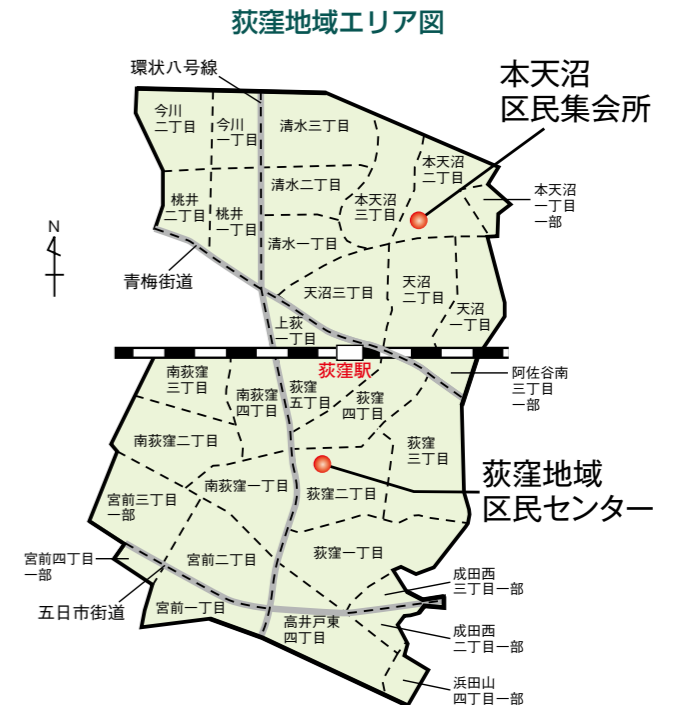
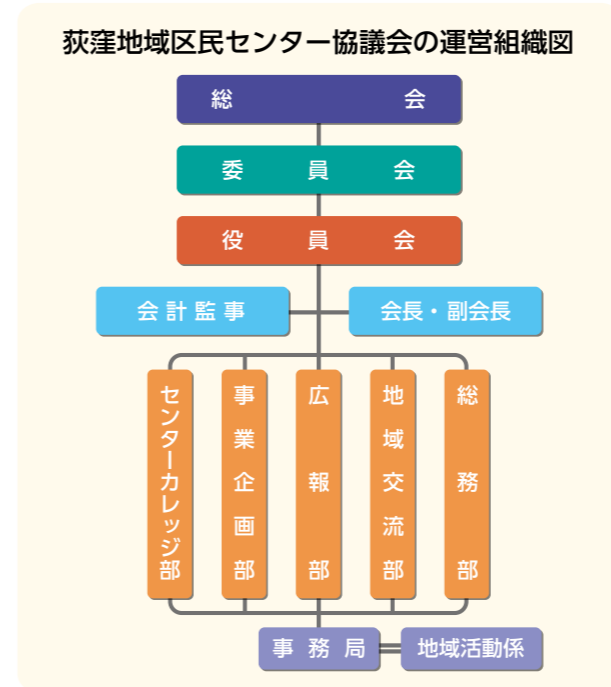
- 各種学級講座や講演会の開催
- おぎくぼセンター祭・本天沼集会所まつり・アート展などの集団事業の実施
- 防災フォーラム・荻窪音楽祭などの協働事業の推進
- 広報紙発行やホームページの運営など

協議会の運営組織は、会長、副会長、会計監事、総務部、地域交流部、広報部、事業企画部などに分かれて行われます。

委員の任期は通常1期2年で2期です。

定期総会は年1回、委員会・役員会は月1回、各部会は毎週火曜日に行っています。また、センター祭やアート展などのイベント開催等の折には、必要に応じて定例会日以外にも活動を行っています。

協議会委員は「下記のエリアマップにある荻窪地域」に在住・在勤のメンバーで構成されています。地域の皆さまでこうしたボランティア活動をしていただける方を募集しています。



協議会の委員(◎:部長、○:副部長)								令和3年3月現在		
役職・所属	氏名	期	住所	役職・所属	氏名	期	住所			
会長	檜枝光太郎	21期	荻窪	事業企画部 (センターカレッジ部兼) (6名)	◎染谷 貞夫	21期	天沼			
副会長	丹羽 健雄	21期	宮前		○萩原 伸一	21期	荻窪			
	染谷 貞夫	21期	天沼		松崎茂一郎	21期	宮前			
会計監事 (2名)	加藤 俊也	21期	天沼		南 秀郎	21期	上荻			
	伊藤 佳江	22期	荻窪		本田 良夫	22期	天沼			
(経理担当)	◎中田あつ子	21期	荻窪		恵羅 博	22期	荻窪			
総務部 (3名)	大矢 正男	22期	荻窪	広報部 (2名)	◎横尾 耕一	21期	荻窪			
	船津まさ子	22期	宮前		茂木愛一郎	22期	天沼			
地域交流部 (6名)	◎丹羽 健雄	21期	宮前	協議会の事務局員						
	○伊藤 節子	21期	南荻窪							
	高橋 昭浩	22期	荻窪	事務局長	佐藤 秀行					
	萬 靖義	22期	荻窪	職員	岩井 智子					
	影山 健次	22期	宮前		鈴木喜代美					
	杉浦 和子	22期	荻窪							

途中退会委員(一年以上在籍) 石井徹(21期)、牧絵正明(21期)、矢島正信(21期)、中田悦子(22期)、末次幸(22期)

荻窪地域区民センター
〒167-0051 杉並区荻窪2-34-20
☎3398-9127(協議会事務局)
☎3398-9125(センター受付)

本天沼区民集会所
〒167-0031 杉並区本天沼2-12-10
☎5310-4633

2年間の委員活動(平成31年4月～令和3年3月)

平成31年4月・令和元年5月



わたしのおぎくぼNo.338



「天沼100年の歴史」展示



定期総会・感謝状贈呈式



さいえんす 緑日

令和元年6月・7月



わたしのおぎくぼNo.339



おぎくぼセンター祭



現代の短編を読む



はやぶさ2の冒険

令和元年8月・9月



わたしのおぎくぼNo.340



(野外講座)井の頭池の魚を捕って観察しよう



講談鑑賞会



ハーモニーを楽しむ ヴォイストレーニング

令和元年10月・11月



わたしのおぎくぼNo.341



本天沼集会所まつり



地域ふれあいマチネコンサート



国会見学会



腰痛スッキリ体操



館外研修(日本銀行見学)



「荻外荘通り」愛称プレートの設置を開始

令和元年12月・2年1月



わたしのおぎくぼNo.342



防災フォーラム



荻窪寄席



富士山は生きている

令和2年2月・3月



わたしのおぎくぼNo.343



アート展(特別展示:明田川孝展)



地域懇談会



初心者のための俳句教室

令和2年4月・5月



わたしのおぎくぼNo.344



荻窪駅地下通路(b階段付近)に「荻窪の記憶」写真パネルを設置 杉並区市街地整備課に協力

●令和2年度定期総会は書面表決で実施しました。

令和2年6月・7月



わたしのおぎくぼNo.345



郷土博物館分館にてパネル展「南荻窪・宮前100年の歴史」

令和2年8月・9月



わたしのおぎくぼNo.346



「おくのほそ道」を旅する



南荻窪まち歩き

令和2年10月・11月



わたしのおぎくぼNo.347



おぎくぼセンター祭



日本フィル弦楽四重奏団 出張コンサート



地域懇談会



地域清掃 クリーン大作戦



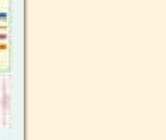
小学校への講演出前授業(西田小)

令和2年12月・3年1月



わたしのおぎくぼNo.348

防災フォーラム



東京文化会館 ミュージック・ワークショップ in 荻窪



荻窪寄席

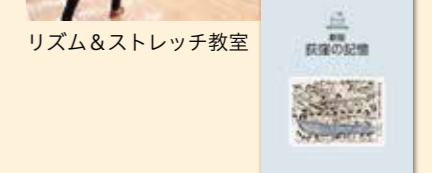
令和3年2月・3月



わたしのおぎくぼNo.349



リズム&ストレッチ教室



「新版荻窪の記憶」発刊

事業企画部

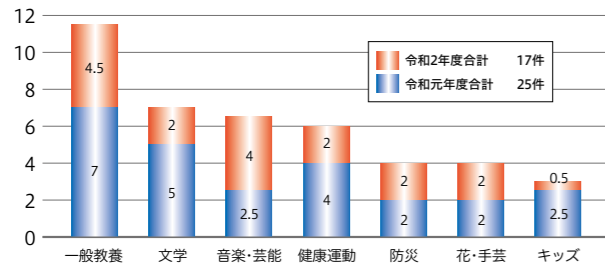
事業企画部は令和元年度から、2つの部署(事業企画部とセンターカレッジ部)の事業を統合し、事業企画部(センターカレッジ部兼務)として、活動しています。従って、教養講座からキッズ向けイベントまで、多種多様な企画に対応しています。また開催回数も増加しています。

令和元年度は講座等の実施件数が合計25件と順調にスケジュールをこなすことができましたが、令和2年度はコロナ禍のため、中止・延期となった講座も多く、実施件数は合計17件と減少しました。



後列左から松崎、南、萩原
前列左から本田、染谷、恵良

事業企画部講座等の実施件数



●定番の公演・講座の実施

「荻窪寄席」、「講談鑑賞会」、「楽しいラジオ体操」、「リズム&ストレッチ教室」、「背骨を整えよう腰痛スッキリ体操」、「ハーモニーを楽しむヴォイストレーニング」、「おくのほそ道を旅する」、「いきいき朗読教室」、「秋を楽しむ木の実工作教室」など、毎年開催している人気のプログラムが沢山あります。

また、地域の小学校への講談出前授業やファミリー・キッズ向けの「井の頭池での生物観察会」もあり、今後とも継続する予定です。

●広範囲な連携による開催

西荻地域区民センター協議会との共同開催の「防災フォーラム」、科学遊びの「さいえんす緑日」等のイベントは、広範囲な連携の下、開催しています。

●新規・スポットの企画

「杉並区民と語る平成史」や、「日フィル弦楽四重奏団出張コンサート」、「東京文化会館ミュージック・ワークショップin荻窪」など新たな企画にも取り組みました。「初心者のための俳句教室」は次年度の開催が決まりました。



初心者のための俳句教室
講師：野崎海芋氏



リズム&ストレッチ教室
講師：後藤鈴香氏

「荻窪の記憶」プロジェクト

「荻窪の記憶」プロジェクトはOB・サポーターの協力を得て、荻窪の近代史をテーマとする事業企画部管轄の活動です。

令和元年に「荻外荘通り」愛称プレートの設置を行い、令和2年に荻窪の記憶Ⅲ「南荻窪・宮前100年の歴史」のパネル展示を杉並区立郷土博物館分館と当センターロビーで実施しました。また、令和3年2月には「大田黒公園付近100年の歴史」「天沼100年の歴史」「南荻窪・宮前100年の歴史」などを1冊にまとめた「新版 荻窪の記憶」を発刊しました。



パネル展示「南荻窪・宮前100年の歴史」
(荻窪地域区民センターロビーにて)

新版 荻窪の記憶

■令和元年度 事業企画部 講座等実績一覧表

開催月	分類	ジャンル	行事名・講座名等	講師	実施日	参加者数など
4月	講座	健康・運動	楽しいラジオ体操	鉾立 和子	4/5.12.19.26	88名
	講座	一般教養	杉並区民と語る平成史	後藤 謙次	4/1	43名
5月・6月	講座	文学・文芸	ロシア文学と武蔵野	杉山 春子	5/18.25.6/1	109名
5月	イベント	キッズ	さいえんす緑日	—	5/26	有料参加144名
6月	講座	健康・運動	リズム&ストレッチ教室	後藤 鈴香	6/5.12.19.26	102名
	講座	草花・手芸	初夏のハンギングプランター作り	吉野 華恵	6/8	21名
	講座	一般教養	元外交官が語る東京2020オリンピックの舞台裏	齋藤 泰雄	6/15	26名
6月・7月	講座	文学・文芸	現代の短編を読む	生田 美秋	6/27.7/4.11.18	79名
7月	講座	一般教養	はやぶさ2の冒険〜リュウグウからの玉手箱〜	澤岡 昭	7/28	50名(内子供10名)
	講座	健康・運動	ハーモニーを楽しむヴォイストレーニング	安藤 操	8/2.9.23.30	174名
8月	講座	一般教養	天皇の即位儀礼の変遷〜そして令和へ〜	山田 朗	8/17	35名
	公演	芸術・芸能	講談鑑賞会(神田山緑・田辺銀冶)	神田 山緑	8/24	67名
	講座	文学・文芸	じっくりと読む 松尾芭蕉「おくのほそ道」	林 誠司	9/4.11.25.10/2	188名
9月	講座	キッズ	野外講座「井の頭池の魚たちを捕って観察しよう」	井の頭自然文化園学芸員	9/21	64名(32組)
10月	講座	文学・文芸	楽しい朗読教室	岡 摂子	10/10.17.24.31	105名
	講座	一般教養	野外講座「荻外荘通りを歩こう」	松井 和男	10/26	17名
11月	講座	一般教養	国会見学会	堀越、川上	11/6	24名
	出前授業	キッズ/芸能	荻窪小にて「講談出前授業」	神田 山緑	11/14	5・6年生対象
	講座	健康・運動	背骨を整えよう！腰痛スッキリ体操	高橋 晃史	11/15.29.12/6	80名
	講座	草花・手芸	秋を楽しむ木の実工作教室	山室 京子	11/24	23名
12月	講座	防災	富士山は生きている 歴史に見る大噴火と今後	伊藤 和明	12/1	43名
	公演	芸術・芸能	荻窪寄席(金原亭馬玉、翁屋和助)	—	12/8	76名
	行事	防災	防災フォーラム	—	12/15	385名
1月	講座	一般教養	もっと知りたい中東 石油の国の宗教・社会・文化	石田 聖	1/19	58名
2月	講座	文学・文芸	初心者のための俳句教室 ※新型コロナウイルス対策で日程短縮	野崎 海芋	2/1.8.15	55名

■令和2年度 事業企画部 講座等実績一覧表

開催月	分類	ジャンル	行事名・講座名等	講師	実施日	参加者数など
9月	講座	文学・文芸	「おくのほそ道」を旅する	林 誠司	9/9.23.30.10/7	116名
	講座	一般教養	野外講座「南荻窪まち歩き」	松井 和男	9/19	15名
10月	講座	文学・文芸	いきいき朗読教室	岡 摂子	10/8.15.22.29	69名
	講座	一般教養	荻窪のネパール人学校と多文化共生	シュレスタ・パールマン博士	10/16	32名
	公演	芸術・芸能	日本フィル弦楽四重奏団出張コンサート	—	10/19	29名
11月・12月	講座	草花・手芸	多肉植物のデザートプレート風寄せ植え	吉野 華恵	10/24	12名
	講座	健康・運動	背骨を整えよう！腰痛スッキリ体操	高橋 晃史	11/12.12/4.11	57名
11月	出前授業	キッズ/芸能	西田小にて「講談出前授業」	神田 山緑	11/20	6年生対象
	講座	防災	近年の地震災害に学ぶ	伊藤 和明	11/28	26名
	講座	草花・手芸	秋を楽しむ木の実工作教室	山室 京子	11/29	10名
12月	行事	防災	防災フォーラム	—	12/6	145名
	公演	芸術・芸能	荻窪寄席(金原亭馬玉、翁屋和助)	—	12/13	25名
	講座	一般教養	2021年政局を占う	橋詰 邦弘	12/16	24名
1月	講演・公演	教養/芸能	「認知症予防は落語から」講演と落語三席	藤原佳典ほか	1/13	35名
	講座	一般教養	コロナ後の持続可能な世界に向けて	林 薫	1/24	13名
	公演	芸術・芸能	東京文化会館 ミュージック・ワークショップ in 荻窪	—	1/31	25名
2月	講座	健康・運動	リズム&ストレッチ教室	後藤 鈴香	2/9.16.23	116名

■令和元年度・2年度「荻窪の記憶」プロジェクト活動一覧表

年度	実施月	分類	行事名など	実施日
令和元年度	3月~5月	展示	ロビーにてパネル展示「天沼100年の歴史」	H31. 3/13~R1.5/6
	10月	その他	「荻外荘通り」愛称プレートの設置	R1. 10/15他
令和2年度	4月	展示	荻窪駅地下通路の「荻窪の記憶」写真パネル設置について杉並区市街地整備課に協力する	R2. 4/2
	6月~8月	展示	杉並区立郷土博物館分館にて「南荻窪・宮前100年の歴史」のパネル展示を実施	R2. 6/13~8/23
	9月~11月	展示	ロビーにてパネル展示「南荻窪・宮前100年の歴史」	R2. 9/5~11/8
	2月~3月	出版	冊子「新版 荻窪の記憶」発刊	R3. 2/23他

地域交流部

地域交流部は大型イベントの開催などを通じ、地域の人々の交流を図り、共に楽しむお手伝いをしています。イベントでは協議会の現役委員のみならず、OB、サポーターなど広範囲な方々と協働で事業に取り組んでいます。

しかし新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年度には、地域交流部は予定する活動の大半が出来なくなってしまいました。早期にコロナ禍が収束し、次年度は、本来の活動に戻ることを願っています。



後列左から高橋、杉浦、影山、萬
前列左から伊藤、丹羽

第27回本天沼集会所まつり



第41回アート展



第41回おぎくぼセンター祭



荻窪音楽祭/地域ふれあいマチネコンサート



第42回おぎくぼセンター祭

■地域交流部イベント一覧表

年度	開催月	分類	行事名	実施日	参加者数など
令和元年度	6月	イベント	第41回おぎくぼセンター祭	6/22.23	2,230名
	10月	イベント	第27回本天沼集会所まつり	10/20	470名
	11月	イベント	荻窪音楽祭「地域ふれあいマチネコンサート」	11/9	176名
	2月	イベント	第41回アート展 ※新型コロナウイルス対策で規模を縮小	2/22.23	420名
令和2年度	11月	イベント	第42回おぎくぼセンター祭 ※2日開催→1日開催に縮小	11/15	1,320名
	—	イベント	第28回本天沼集会所まつり		新型コロナウイルス感染症対策のため 開催中止
	—	イベント	荻窪音楽祭「地域ふれあいマチネコンサート」		
—	イベント	第42回アート展			

広報部

広報部は隔月発行の広報紙「わたしのおぎくぼ」の発行とホームページの運用を柱に活動しています。コロナ禍中も、広報紙の発行、ホームページの更新とも途切れることなく行うことができたのは幸いです。

令和2年度末には隔年発行の活動報告と、三つ折りリーフレット「荻窪地域区民センター協議会のご紹介」を発行しました。



左から横尾、茂木



ホームページTOP(部分)



広報紙「わたしのおぎくぼ」



活動報告21号



リーフレット「協議会のご紹介」

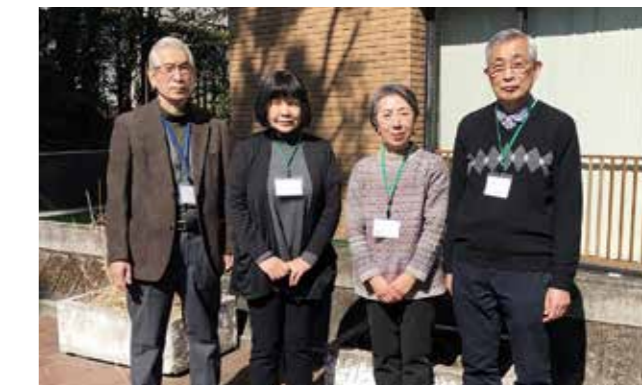
■広報紙「わたしのおぎくぼ」の主な掲載記事

年度	月	No.	主な掲載内容
令和元年度	4月・5月号	No.338	檜枝会長就任挨拶、年間行事予定、「河原拓巳さん」、さいえんす緑日案内、コラム④「西郊ロッピングのドーム屋根」
	6月・7月号	No.339	おぎくぼセンター祭案内、「松葉裏さん」、定期総会報告、コラム⑤「武蔵野のかけら」、設立40周年記念行事報告
	8月・9月号	No.340	ホームページの紹介、「桑田仁さん」、コラム⑥「天沼の家」・おぎくぼセンター祭報告、協議会委員追加募集
	10月・11月号	No.341	本天沼集会所まつり案内、地域ふれあいマチネコンサート案内、「土屋隆一さん」、コラム⑦「大田黒元雄氏の…」
	12月・1月号	No.342	荻外荘通りプレート設置、「原田佐和子さん」、コラム⑧「桜の園」、本天沼集会所まつり報告、防災フォーラム案内
	2月・3月号	No.343	アート展案内、協議会委員募集、学校紹介①「天沼小」、コラム⑨「インドと荻窪」、第1回こみゆに亭報告
令和2年度	4月・5月号	No.344	年間行事紹介、学校紹介②「天沼中」、アート展報告、コラム⑩「桐の木横丁」、地域懇談会報告、OB会報告
	6月・7月号	No.345	新型コロナウイルス感染防止、荻窪駅の写真パネル、コラム⑪「君も雑器業われも雑器業」、定期総会報告(書面表決)
	8月・9月号	No.346	「南荻窪・宮前100年の歴史」パネル展示、「石川さん・清水さん・小楠さん」、コラム⑫「善福寺川がよかった!」
	10月・11月号	No.347	おぎくぼセンター祭案内、学校紹介③「荻窪小」、コラム⑬「パンツおじさんの謀報活動」、withコロナ時代の協議会活動
	12月・1月号	No.348	地域懇談会報告、協議会委員募集、学校紹介④「沓掛小」、コラム⑭「京橋大根河岸と荻窪」
2月・3月号	No.349	新版荻窪の記憶発刊、学校紹介⑤「松溪中」、コラム⑮「新宿武蔵野館と徳川夢声」、センター祭・防災フォーラム報告	

総務部

総務部は主に経理・総務を担当しています。毎月の役員会・委員会の運営、定期総会・地域懇談会の開催、館外研修・館内研修の実施などにより、協議会活動を支える大切な役目を果たしています。

地域交流会「こみゆに亭」～作って、食べて、遊ぼう～は、料理や子どもを遊ばせることに関心のある地域の方々に集ってもらおうと令和元年度に実施した企画です。令和2年度はコロナ禍中でも出来るようにと、ドリンクだけのコンパクトな企画「こみゆに亭カフェ」を開催しました。



左から大矢、船津、中田、檜枝会長



令和元年度地域懇談会



令和2年度クリーン大作戦



地域交流会「こみゆに亭」～作って、食べて、遊ぼう～

■総務部の主な活動

年度	月	主な活動
令和元年度	5月10日	定期総会・感謝状贈呈式(80名出席)
	11月5日	地域清掃 クリーン大作戦
	11月20日	館外研修 日本銀行見学他
	11月23日	地域交流会「こみゆに亭」作って、食べて、遊ぼう(31名)
	12月3日	館内研修「会議の進め方」/山ノ内凛太郎講師
	2月1日	地域懇談会(51名参加)
令和2年度	2月15日	第2回地域交流会「こみゆに亭」(参加25名)
	5月26日議決	令和2年度定期総会は書面表決で実施
	9月15日	館内研修「会議の進め方2」/山ノ内凛太郎講師
	10月6日	地域清掃 クリーン大作戦
	10月17日	地域懇談会(58名参加)
	10月22日	地域交流会「こみゆに亭カフェ」(20名参加)
11月4日	館内研修「防災グッズ」/菊地顕太郎講師	

会計監事

地域区民センター協議会の活動は、杉並区からの補助金と、講座の参加費やセンター祭での模擬店売上などの自主財源の二つの資金で行われています。どちらも、地域の皆さんに出していただいているお金なので、どういう活動に使ったのかが地域の皆さんに分かるように、予算や決算を公開しています。こうしたお金に、間違いや不正がないように、そのチェックを行なうことが会計監事の役割です。

こうした役割から、会計監事は半期ごとの会計監査だけでなく、毎月の役員会にも参加して、協議会の活動内容を把握するようにしています。



左から加藤、伊藤

事務局・地域活動係



後列左から最上、上田、生駒
前列左から岩井、佐藤、鈴木

荻窪地域区民センター協議会事務局は、協議会の活動が円滑に進むよう、荻窪地域活動係とともに活動しています。荻窪地域を担当する副参事が事務局長を兼務し、地域活動係の職員とともに、経理事務や協議会の事業に参加される方への対応、区や他の官公庁との調整などの業務を担っています。

荻窪地域活動係は、協議会活動のサポートのほか、荻窪・天沼地区の町会活動の支援、町会への加入促進に取り組んでいます。また、荻窪地域区民センターや本天沼区民集会所などの施設を区民の皆様様に快適に利用していただけるよう、施設や備品の管理、修繕などを行っています。

引き続き、地域の皆様のお声を聴きながら荻窪地域のために活動してまいります。

委員OB会

OB会は協議会活動を卒業した委員で構成されています。協議会活動のお手伝いとOB会員同士の親睦を図るのが目的です。会員も高齢化しておりますが「センター祭」など大きなイベントにて協力させていただいております。

昨春以来長期にわたるコロナ禍で現役委員は大変な思いをされておられました。私どもOB会の活動は令和元年度「おぎくぼセンター祭」「本天沼集会所まつり」「アート展」で活動できましたが、令和2年度は全く活動できませんでした。

令和元年度懇親会

令和2年1月31日、地元のカフェを借りて手作りの映画鑑賞会と懇親会を開催しました。映画は「炎の第五楽章」です。日本フィルハーモニーの破産・解散危機に立ちあがった熱き楽団員の戦いをテーマにした、幻の名作。そして今の日本フィルがあります。当時楽団員であった奈切敏郎氏(チェリスト)をお招きして当時の逸話などご披露いただきました。会は27名の出席で盛会裏に終わりました。



懇親会の開催 映画鑑賞と奈切敏郎氏のお話

令和2年度の懇親会は中止といたしました。

幹事と総会

令和元年度と2年度の幹事は16期から20期の19人が務めました。

会則に従い2年ごとに総会を開催し役員を選出すると同時に予算、決算、活動報告、計画の承認を得ます。会長は任期完了後の協議会会長が務めます。

荻窪地域区民センター協議会設立40年のあゆみ(～2019年3月)

昭和53年	1978	10月	「荻窪地域区民センター運営協議会」設置
昭和54年	1979	2月	広報紙「荻窪地域区民センター報」創刊
		3月	杉並区内で初の区民センター、「荻窪地域区民センター」が誕生
昭和55年	1980	6月	「棟方志功展」
		3月	第1回「おぎくぼセンター祭」
昭和56年	1981	6月	第1回「美術展」開催
		3月	第1回「地域懇談会」
昭和59年	1984	4月	広報紙「荻窪地域区民センター報」が「わたしのおぎくぼ」に名称・ロゴ変更
昭和62年	1987	4月	区民センター運営協議会の運営管理が住民に委託
平成4年	1992	7月	「荻窪地域区民センター運営協議会」が「荻窪地域集会所施設運営協議会」に改称
		11月	「本天沼区民集会所」開館
平成5年	1993	11月	第1回「本天沼集会所まつり」
平成10年	1998	11月	設立20周年祝賀会開催
平成15年	2003	3月	「美術展」を「アート展」に変更、第24回「アート展」開催
平成16年	2004	12月	「荻窪地域集会所施設運営協議会」ホームページ開設
平成21年	2009	3月	設立30周年記念式典開催
		9月	協働事業第1回「防災フォーラム」を「西荻地域区民センター協議会」と共同開催
平成22年	2010	4月	「荻窪地域集会所施設運営協議会」を「荻窪地域区民センター協議会」に改称
平成26年	2014	10月	「荻窪音楽祭」に「地域ふれあいマチネコンサート」自主企画で参加
平成28年	2016	1月	現職駐日大使の講演会「キューバ大使大いに語る」
		6月	広報紙「わたしのおぎくぼ」域内5小学校全児童へ配布開始
平成29年	2017	11～12月	「荻窪の記憶Ⅰ／大田黒公園周辺100年の歴史」荻窪地域区民センターロビーにて展示
平成30年	2018	5月	広報紙「わたしのおぎくぼ」域内4中学校全生徒へ配布開始
		6月	第1回「さいえんす緑日」…小学生向け科学あそびの企画
		6～11月	設立40周年記念行事として区民センター前を通る「道の愛称」を公募
平成31年	2019	11月	野外講座「井の頭池の生き物たち」…ファミリー・キッズ向け企画
		1～3月	「荻窪の記憶Ⅱ／天沼100年の歴史」郷土博物館分館にて展示
		2月	設立40周年記念行事「道の愛称」は応募578票中、最多12票の「荻外荘通り」に決定
		3月	冊子「荻窪の記憶」(初版)を発行 2,000部
		3月	設立40周年記念講演会、記念式典、祝賀会、コンサート(杉並公会堂小ホール)開催
3・4月	「活動報告書第20号(隔年誌)」、「協議会設立40周年記念報」発行		

直近2年間の出来事(2019年4月～2021年3月)

令和元年	2019	5月	荻窪地域区民センター協議会定期総会・感謝状授与式
		5月	センターカレッジ部(CC部)の業務を事業企画部が引き継ぐ(事業企画部はCC部兼務)
		6月	第41回「おぎくぼセンター祭」
		7月	講座「はやぶさ2の冒険～リュウグウからの玉手箱～」
		10月	第27回「本天沼集会所まつり」
		10月	沿道住民の協力の下、「荻外荘通り」愛称プレートの設置を開始
令和2年	2020	11月	荻窪音楽祭「地域ふれあいマチネコンサート」
		11月	第1回地域交流会「こみゆに亭」作って、食べて、遊ぼう
		12月	第11回「防災フォーラム」(会場:荻窪地域区民センター)
		2月	令和元年度「地域懇談会」
		2月	第41回「アート展」(新型コロナ対策のため規模を縮小)
		3～8月	緊急事態宣言発令等の新型コロナウイルス感染症対策のため、活動がほぼ全面ストップとなる
		4月	荻窪駅南口地下通路に「写真が伝える『荻窪の記憶』」のパネルを設置(区の事業に協力)
		5月	書面表決方式で定期総会を開催
		6～8月	「荻窪の記憶Ⅲ～南荻窪・宮前100年の歴史」郷土博物館分館にて展示
		9月	コロナ対策の緩和に伴い、「おくのほそ道を旅する」から講座を再開
		10月	令和2年度「地域懇談会」
		10月	公演「日本フィル弦楽四重奏団出張コンサート」
令和3年	2021	10月	第1回地域交流会「こみゆに亭カフェ」
		11月	第42回「おぎくぼセンター祭」は開催時期を秋に変更、規模も縮小し実施
		12月	第12回「防災フォーラム」(会場:西荻地域区民センター)
		1月	公演「東京文化会館 はじめましてクラシック～オペラへの誘い～」
		1～3月	2度目の緊急事態宣言発令。イベントは中止、講座も一部中止となる。
		2～3月	冊子「新版 荻窪の記憶」発刊 3,000部+増刷2,000部
3月	「活動報告書第21号(隔年誌)」、リーフレット「協議会のご紹介」発行		